つながる　ひろがる　ふかまる

島根県 社会福祉士会

【役員・委員会紹介】

会長
山本 尚樹（浜田）

副会長
皆田 絹代（県央）
毛利 勇介（松江）

理事
土屋 博紀（雲南）　松井 弘樹（隠岐）
太田 桂子（出雲）　吉田 太郎（出雲）
川中 恵美（県央）　佐藤 桃子（松江）
中野 めぐみ（浜田）　石橋 真奈（松江）
渡邊 秀美（益田）

監事
石飛 忠海（出雲）
内田 由美子（松江）

顧問
阪田 健嗣（浜田）

資格の取得は社会福祉士としてスタートラインに立ったところです。入会後、委員会活動を通して、他職種の社会福祉士とつながり、仕事の幅をひろげ、スキルを高めましょう！
現在、5つの委員会があります。みなさんぜひ一緒に活動しませんか。
委員会の参加希望は事務局、または各委員長・委員までお知らせください。

毛利副会長　山本会長　皆田副会長

権利擁護委員会

（委員長）
川中 恵美

権利擁護委員会は①権利擁護センターぱあとなあ島根、②高齢者虐待防止・権利擁護チーム、③障がい者虐待防止・権利擁護チームという3つの事業に分けて活動を行なっています。①ぱあとなあ島根では成年後見人受任者養成やフォローアップはもちろんのこと、2017年度から5か年計画で進められている成年後見制度利用促進基本計画や中核機関設置に向け、島根県内における成年後見制度活用のための課題について、家庭裁判所や弁護士会、司法書士会と協議を重ねています。②③については、島根県からの委託事業を中心に、福祉従事者向け虐待防止研修の開催や虐待対応専門職チームの活用に向け活動を行なっています。自分たちの実践に基づく社会、地域への働きかけが求められているなか、委員会活動を通して専門職団体の存在意義を一緒に考えていきませんか。そのために会員ひとりひとりの協力がかかせません。ぜひ一緒に活動しましょう。

生涯研修センター

（委員長）
田中　涼

生涯研修センターは、会員のみなさんの生涯研修制度への取り組みを支援することを目的として活動しています。主な所掌業務としては、基礎研修や実習指導者講習会などの研修運営、スーパービジョンのマッチング機能などがあり、会員のみなさんが認定社会福祉士や認定上級社会福祉士の取得を含め、自分のペースで自己研鑽に臨むことができる環境づくりに取り組んでいます。これらの所掌事務を円滑に進めていく上で様々な課題が生じていますが、「社会福祉士が社会福祉士を育てる」ことを大切に、委員が一丸となって取り組んでいることに生涯研修センターの強みがあると考えています。

ご興味のある方、ぜひ生涯研修センターで一緒に活動しませんか？ご連絡をお待ちしております。

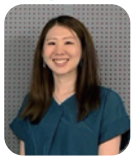
子ども家庭委員会

（委員長）
吉田 太郎

子ども家庭委員会では、子どもに関連する様々な課題について、社会福祉士としての取り組みを行なっています。最近では、スクールソーシャルワーカーのスキルアップや啓発のための研修活動や、里親制度の普及啓発のための活動などを、主に行なっています。

子どもを取り巻く環境は、以前よりも多様になり、課題も複雑になっています。地域社会からの社会福祉士への期待も大変大きいものになっていると、ひしひしと感じています。ぜひ一緒に活動していただける仲間を募集しています。よろしくお願いいたします。

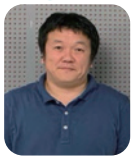
組織広報・ユース委員会



（委員長）
石橋 真奈

組織広報・ユース委員会では、「組織広報」という名称通り、社会福祉士会を知っていただくための広報活動、社会福祉士受験者へ社会福祉士国家試験の模擬試験の開催、他団体と一緒に実施するソーシャルワーカーデーについての活動を中心に行なっています。また、ユース世代（平成生まれ）の委員はユースチームとしてユース世代の交流会の開催の企画をし、楽しく同世代の仲間づくりを行なっています。さまざまなアイディアを持ち寄って、会の活性化に貢献できるよう、活動しています。松江地区の会員が多いですが、オンラインを活用しながら、委員会活動を行なっていますので、松江地区以外のみなさんもぜひ一緒に活動しましょう！

ソーシャルインクルージョン委員会



（委員長）
土屋 博紀

ソーシャルインクルージョン委員会は、一般に『制度の狭間』と呼ばれるような分野についての活動を中心に行っています。現在は主に「生活困窮者自立支援制度」や「司法福祉」、「災害支援」などの分野について取り組んでいます。どの分野も支援対象者は制度の枠を超えて多分野・多職種が連携し合う必要があります。『制度の狭間』の問題に対してソーシャルワークを通じて働きかけていき、誰もが住みやすい社会を目指します。日常において「このままではいけない！」と感じることがあると思いますが、専門職とはいえひとりではこれらの問題に立ち向かうことは困難です。この委員会で考え社会福祉士会としてみんなでソーシャルアクションを実践しましょう。